

平成30年度事業報告書

30年4月1日から 31年3月31日まで

特定非営利活動法人 さい帯血国際患者支援の会

1 事業の成果

- ① さい帯血バンク、さい帯血移植医療の現場においては造血幹細胞移植推進法の立法趣旨に基づき、その運用が順調に行われている。との現場からの報告がなされている。
- ② さい帯血バンク支援活動は、日本赤十字社支援機関の作成による広報資料の配布に協力している。
- ③ 平成25年度に第7期事業として創設した「移植難民を作らない運動」は、造血幹細胞移植患者ロングフォロー支援委員会を経て日本造血細胞移植学会により第一弾の成果として「移植後フォローアップ手帳」が作成され、平成29年12月より実用化され、当会活動としては広報に協力した。
- ④ iPS細胞研究基金への寄付活動に携わるひとの裾野を広げる広報活動を推進し、企業・個人への支援を広げた。
- ⑤ 財団法人「KODAMA国際教育財団」より「未来のいしづえ賞」の医療部門の国際賞を京都大学iPS細胞研究所所長山中伸弥先生の推薦により受賞した。

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
① 患者直接支援事業	①「希望の家」患者等宿泊施設提供	平成30年4月～平成31年3月	兵庫・東京	数名	治療を受ける患者・家族	1,339,145
	②患者相談窓口 患者相談会等					
③患者検査費用支援 (HLA検査等) セカンドオピニオン 受診等のための 交通費等						
② 患者間接支援事業	①高度医療推進団体支援 公的さい帯血バンク支援		全国	全会員	医療施設 さい帯血バンク	3,809,140
	②広域活動支援 勉強会、講演会、 リーフレット配布、 ホームページ運営				不特定多数	
③ 上記の支援活動に伴う諸経費	旅費交通費 会議費 印刷製本費 通信費 運搬費					624,013